爾後一切ノ交渉ニ應ズル事

右覺書ノ取交シト共ニ双方ハ

(一)純向上會ノ代表者ハ勞働條件ノ維持改善ニ關シ會社ニ交渉スルト共ニ重要事項ニ關シテハ兩者同數ノ委員ヲ以テ委員會ヲ組織シ審議スルコト

(二)職工ハ純向上會員ニ非ザレバ採用セザルコト

(三)職工解傭ノ場合ハ純向上會ト協議スルコト

ノ三大綱ニ就イテ先ヅ了解サレ其細則ハ十一日午前制定ノ筈デアツタガ會社側ノ都合ニ依ツテ延期サレタ

不日制定ヲミルデアロウガ斯クテ純向上會ハ勞働組合トシテ本邦ニ於テ最初ニ公認セラルヽト共ニ川北兩工場ヲシテ完全ニ「クローズドシヨツプ」タラシムル事ニ成功シタガ、會社ガ之ヲ許容スルニ至リタルニ就テハ又相當ノ理由ガ存在シテ居ル。

之ヲ知ル爲ニハ工場ニ於ケル組合ノ趨勢ヲ知ル必要ガアル

19.9.17

國立國會圖書館藏